

回覧

図書館だより

平成24年6月1日 第63号

矢祭もったいない図書館

発行責任者 館長 金澤 昭

〒963-5118

矢祭町大字東館字石田25

TEL0247-46-4646

あたらしくはいった本コーナー

「本の予約・検索ができます。お気軽にお問い合わせください。」

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』（角川書店）

東野 圭吾・著（913-ヒ）

本当はナミヤなのに、ナヤミ雑貨店として、いつしかあらゆる悩みの相談に乗るようになった、不思議な雑貨店。数々の悩みに答えるうちに、ある児童施設と繋がっていきます。

『メルtdown ドキュメント福島第一原発事故』（講談社）

大鹿 靖明・著（543-オ）

福島第一原発の事故を、首相官邸、東京電力、経済産業省、金融界から見たらどうなるか？100人以上の人物に取材したところ、様々な事実が明らかになりました。



不思議の国と鏡の国の「アリス」の本 ～図書館ブックリストより～

今年（2011年）は不思議の国のアリスの作者、ルイス・キャロルが生まれてから180年目にあたります。

そこで、当館にある「アリス」の本を出してみました。絵が違うだけで、雰囲気はまったく違うものになります。ぜひお気に入りをさがしてみたいはいかがでしょうか？

6月3日（日）は、「さわやかサイクリング」が行われます。そこで、「自転車」にちなんだ本を「自転車にのって」コーナーとして設けました。

また、「雨の本」として、雨をあつかった絵本を用意しました。

今月から絵本コンクールの作品を募集します。

皆様のご応募をお待ちしております。

《休館日》 6/4(月) 6/11(月) 6/18(月) 6/25(月)

【 図書館6月のイベント 】

* 6/1(金)～ 第4回 手づくり絵本コンクール作品受付開始

詳しい応募方法などは、当館にお問い合わせ下さい。

* 6/9(土) 第4期矢祭子ども司書講座 開講式 午前10:00～

今回も、皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

* 6/17(日) 矢祭読書の日 午前 9:00～12:00

高城構造改善センターでキャラバンカーを開ける予定です。

* 6/23(土) おはなし会 午前10:00～11:00

おはなし会では、子どもサポーターが本を読みます。



家読「つながる絵本」

毎月テーマごとに家読おすすめの絵本を紹介します。今回は、『生と死』をテーマにした本10冊を紹介します。

『ずーっとずっとだいすきだよ』(評論社)

ハンス・ウィルヘルム 文・絵 久山 太市・訳(Eーウ)

この話は、小学校1年生の国語の教科書に載っています。英語にすると、「I'll Always Love You」。中学2年生の英語の教科書にも載っている話です。

亡くなってしまってからでは「好きだ」と言えないからこそ、生きているときに、きちんと伝えよう、そのような意味がこもっています。

『ちいさな死神くん』(講談社)

キティ・クローザー 作 とき ありえ・訳(Eーク)

ちいさな死神くんは、感じのいい小さな男の子。死にゆく人を連れていくのが仕事。だけど連れていかれる人はみな泣いて、さむがって、こわがりました。

しかしある少女を迎えにいったら、「どうとうきてくれたのね！」と歓迎されました。これは、いったいどういうことでしょうか？

(ほかにもこんな絵本があります。)

「おかあさんがおかあさんになった日」、「アニーとおばあちゃん」

「わすれられないおくりもの」、「いのちのふね」、「いのちのまつり ヌチヌーグチ」、

「葉っぱのフレディ いのちの旅」、「だいじょうぶだよ、ゾウさん」、「ちいさなあなたへ」

矢祭もったいない図書館は、「家読」をがんばる皆様を、応援しています。

家読に関する詳しい情報は、家読プロジェクトホームページ「うちどく.com」をご覧ください。